

箱根写真美術館
2024年3月16日(土) リニューアル・オープン致します。
内覧会：3月15日（金）11:00-16:00

箱根写真美術館は2002年4月7日に強羅に開館した個人立の美術館です。

2023年秋より改修工事の為休館しておりましたが、このたび2024年3月16日（土）にリニューアルオープンすることとなりました。

今回の改修では外観の景観を整えると共に、通路部分が展示スペース”ギャラリーCouloirクルワー”へと生まれ変わります。当館のルーツでありコレクションの山田應水作品、乾板時代からの写真機材や、トシ・ワカバヤシ氏より寄贈を受けたブリキのおもちゃシリーズの常設スペースを設けるほか、今後はワークショップや映像作品の展示、若い写真家の作品発表の場として使用できるギャラリースペースとしても活用していく予定です。

2024年は美術館「REBORN」の年、また新しい一面を持った美術館と共に企画展やワークショップ、地域イベント等も展開して参ります。

<開催予定の企画展>

※日程、内容等は一部変更になる場合がございます。

■3月15日（金）～4月18日（木）

遠藤桂 「こころの富士」

■4月20日（土）～6月6日（木）

沼田博美作品展 「おかえり」

2019年に脳出血で倒れ、右半身麻痺となるも2022年から再び絵筆をとった画家の作品展。

■6月8日（土）～7月15日（月）

遠藤桂 「FRANCE」

■7月17日（水）～9月2日（月）

Bruce Osborn 「Nature Calls」

葉山在住の米写真家。海洋ゴミから作るアート写真。

■9月4日（水）～10月14日（月）

トシ・ワカバヤシ Tin Toy Photography

写真家・遠藤桂の広告写真の師匠であるトシ・ワカバヤシ氏より寄贈を受けたブリキのおもちゃの写真展。

■10月16日（水）～11月26日（月）

Leon Saperstein Impressions

古典・オペラ作品を現代に甦らせた肖像写真展。

～富士に出逢える美術館～

遠藤桂 富士山写真展は全日程で同時開催致します。

リニューアルオープン展覧会
3月15日（金）～4月18日（木）
遠藤桂 「こころの富士」
箱根写真美術館コレクション展



「葵-AOI」 遠藤桂



木製組立暗箱
(山田應水 使用機材)
箱根写真美術館蔵

山田應水(1880-1964)
昭和33年頃 箱根小涌園にて



当館のルーツは、山岳風景写真家として大正～昭和に活動した山田應水（やまだおうすい1880-1964）。日本に観光事業の重要性が認められ始めた頃、全国へ出張撮影へ向かい、名勝を紹介するための写真展を各地で開催、日本の観光事業に大きく貢献した写真家です。戦後レジャーブームの先駆けとなる箱根小涌園開業にあたり撮影を依頼され、娘夫婦とともに箱根・強羅へ移住、箱根の風景や富士の撮影を続けました。

應水の孫であり箱根出身の写真家・遠藤桂（えんどうかつら）が、居宅敷地内に乾板時代からの写真作品や機材等の資料を保存活用するため、また写真を通じて表現し箱根から世界に発信できる場として、2002年に開館。

内覧会のご案内

令和6年3月15日（金）

11:00～16:00

お名刺を受付にご提出いただき、
時間内にご自由にご覧ください。

箱根写真美術館

リニューアルオープン&開館22周年記念企画
達磨 高橋邦弘・杵築翁達磨 岡田寿史
蕎麦会

日時：2024年4月11日（木）

祝賀会11時00分～

蕎麦会11時30分～/12時30分～

13時30～の3回（各定員30名）

※各回最初の10-15分程度、蕎麦打ち見学が可能です。

会場：箱根写真美術館

料金：蕎麦会 お一人様 5000円

蕎麦2枚+小田原板わさ、日本酒付

（ビール、ノンアルコールドリンクに変更可）

一般予約開始：3月11日（月）10:00～

申込方法：お電話0460-82-2717にて受付(火曜除く)

※席数が少ないため、お時間等のご希望に添えない場合がございます。お早めにお申込下さい。満席になり次第、受付を終了させていただきます。

また前席の都合上、少々お待ちさせる場合がございます。

※イベントに伴い4/10～4/12は美術館・カフェ共に一般入場不可とさせていただきます。



撮影：遠藤桂

高橋邦弘（たかはし・くにひろ）

東京都出身。1975年東京都、南長崎に「翁」を開店。1986年山梨県、長坂に「翁」開店、自家製粉開始。玄そばを求めて全国の産地を訪ね、生産者たちと交流を広める。2001年広島県豊平町長笹「達磨・雪花山房」にてそば指導を中心とした活動を開始、2016年大分県杵築に「杵築達磨」を開店。蕎麦の神様と称され、全国各地へ蕎麦行脚、テレビ番組等多数出演。

2022年7月より「杵築達磨」は達磨最後の弟子・岡田寿史氏を後継者とし「杵築翁達磨」の屋号で新たにスタートしている。

箱根写真美術館との

縁

当館の基本理念にも掲げ、美術館の活動において大切にしてきた「縁」。高橋邦弘氏は当館館長・遠藤桂と30年来の親交があり、2001年10月美術館プレオープン、2007年開館5周年記念2・23 FUJISAN DAY（会場：箱根ホテル）、2012年開館10周年と節目の折々に、氏による蕎麦会を開催して参りました。

また、大分・杵築翁達磨には遠藤桂の富士山四季連作の大パネルを飾っていただいております、お客様をお出迎えしています。

PRESS RELEASE

Hakone museum of photography

【主催/問合せ先】

箱根写真美術館 神奈川県足柄下郡箱根町強羅1300-432 電話 0460-82-2717 FAX: 0460-82-2717

URL <http://www.hmop.com> e-mail info@hmop.com

開館時間：10:00-17:00（最終入場、閉館は17:30頃）入館料：大人500円/小中学生300円 ※未就学児童無料
休館日：火曜休館（祝日を除く）、ほか臨時休館あり